

(様式第5号)

令和3年3月31日

大 阪 市 長

住 所 大阪市鶴見区緑3-3-3

(主たる事務所の所在地) 特定非営利活動法人

氏 名 緑・ふれあいの家 

理事長 久木 勝三

(地域活動協議会の名称、代表者の氏名印)

大阪市鶴見区地域活動協議会補助金変更承認申請書

令和2年4月1日付け大阪市指令鶴市第1号にて補助金の交付の決定を受けた補助事業等について、大阪市鶴見区地域活動協議会補助金交付要綱第7条第1項の規定より、次のとおり変更の承認を申請します。

(変更する内容及びその理由)

(敬老のつどい) 新型コロナウイルス拡大防止のため集合型のイベントをやめ、対象者全員に記念品を配ることとしたため総事業費が増加

(地域広報活動) リモート会議を行うためプロジェクター購入したため総事業費が増加

(緑コミュニティランチサービスと宅配) 当初全体予算適正配分のため助成としていなかったが、他の事業が中止となったため、当該事業に予算を配分した。

詳細は別紙のとおり。

変更承認申請書（別紙）

事業名	変更内容 (新規事業の場合は事業概要)	変更を決定した会議等 (開催日)	変更前総事業費 (変更前補助金額)	変更後総事業費 (変更後補助金額)
緑納涼盆踊り大会	中止	団長会議 (令和2年5月20日)	3,628,900円 (995,700円)	0円 (0円)
第4回緑健康フェスタ	4/3に順延したが8/1に中止が決定した	運営委員会 (令和2年8月1日)	51,800円 (20,900円)	0円 (0円)
敬老のつどい	コロナ対策のため、集合型のイベントをやめ、対象者全員に記念品を配ることとしたため、総事業費が増加	団長会議 (令和2年5月20日)	228,180円 (36,135円)	489,119円 (96,750円)
緑コミュニティランチサービスと宅配	当初全体予算の適正配分のため助成対象としていなかったが、他の事業が新型コロナの影響により中止となったため、当該事業に予算を配分できた	団長会議 (令和2年5月20日)	950,000円 (0円)	498,216円 (249,108円)
緑ふれあいトレニングハウス	年96回開催から年49回開催になったがコロナの影響で会場が変更となった。	部会 (令和2年9月7日)	334,500円 (167,250円)	349,610円 (166,796円)
青色防犯パトロール	コロナの影響で活動回数の減少による総事業費の減少	部会 (令和2年4月2日)	192,500円 (74,812円)	211,329円 (102,512円)

事業名	変更内容 (新規事業の場合は事業概要)	変更を決定した会議等 (開催日)	変更前総事業費 (変更前補助金額)	変更後総事業費 (変更後補助金額)
Jr防災リーダー養成講座と防災訓練と地震そなえ隊事業	中止	運営委員会 (令和2年8月1日)	127,000円 (95,250円)	0円 (0円)
子育てサロン	中止	部会 (令和2年4月2日)	69,500円 (52,125円)	0円 (0円)
新春もちつき大会	1/10開催予定だったが、緊急事態宣言のため、3日前に中止となった。	団長会議(ライン) (令和3年1月7日)	134,260円 (52,130円)	72,685円 (36,342円)
地域広報活動	リモート会議のためプロジェクター購入した為総事業費が増加及び広報紙の発行回数減少(5回→2回)	運営委員会 (令和2年9月25日)	101,000円 (75,750円)	303,612円 (227,544円)

2年度

事業計画書

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	緑コミュニティランチサービスと宅配	分 野	健康
事業概要	①:実施日時又は期間 日時:2020年4月～2021年3月 毎週木曜日実施 (年間30回予定) ②:実施場所又は地域 緑ふれあいの家 ③:対象者及び参加予定人数、スタッフ人数 対象者:緑地域全住民を対象 食事会参加者:35人/回 スタッフ:15人(6人/回) 宅配利用者:15人/回 宅配スタッフ:4人/回 ④:従事予定時間 6人×4時間×30回 4人×1時間×30回 ⑤:広報の内容と方法 全住民を対象に昼食をともにしながら、健康講座や地域情報などを提供したり、お互いに情報交換する場を提供する。 一般呼びかけと参加希望者調査を実施して人数を確定する。 当日、体調不良や歩行障がい等の理由により参加できない人については、講座資料と食事を宅配する。 ⑥:他団体(地活協以外の団体)との連携 広報紙ホームページ・ブログ・フェイスブック・ポスター ⑦ 他団体(地活協以外の団体)との連携		
事業目的及び期待できる効果	● 地域住民を対象として健康体操や認知症対策のトレーニングを食事の前に実施するなど、「トレーニングハウス」と連携する。 ● 全住民を対象として、食生活の改善と健康増進を図る。 ● 引きこもりがちな高齢者が気軽に参加できる場とする。		
事業効果の検証方法	対象:コミュニティランチ参加者 測定方法:参加者アンケートによる意識の向上度調査 目標:今後も利用したいと思う人の割合の前年度5%増		

2年度

補助事業支出予算書(活動費補助金事業別)

団体名 : 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

事業名 : 緑コミュニティランチサービスと宅配

分野 : 健康

支出

(単位 : 円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
消耗品費	337,500	337,500		168,750	材料費30回×45人×250円＝337,500円
報酬	135,000	135,000		67,500	300円×3時間×5人×30回＝135,000円
	472,500	472,500	0	236,250	

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による

km(活動距離)÷

km(総距離)×100＝

%(小数点第2位以下切り捨て)